

平成30年 8月

## 平成30年度 学校関係者評価報告書

学校法人国際総合学園  
国際ビジネス公務員大学校  
学校長 双石 茂

### 1. 「学校関係者評価」の実施方法について

今回の学校関係者評価は前年に引き続き、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した「平成29年度自己点検・評価報告書」について、本校に関係の深い企業・団体の方々と本校校長とで構成する評価委員（委員一覧表）に評価していただいた。

自己点検・評価報告書（平成29年版）と併せてご覧いただきたい。

### 2. 委員会次第(概要)

全体進行は学校長が担当

#### (1) 開会

#### (2) 学校長挨拶

#### (3) 学校評価に係る経緯説明

学校長から、委員会資料「学校関係者評価の実施にあたって」、「専修学校における学校評価ガイドライン概要」に基づき、学校評価の目的や必要性及び経緯について説明した。

#### (4) 平成29年度自己点検・評価報告 及び討議・意見交換

学校長から、沿革を含めた概要（現状）について説明の後、「平成29年度学校法人新潟総合学院 国際ビジネス公務員大学校 自己点検・評価報告書」の点検・評価項目（1～9）達成状況及び取組状況について、課題及び改善策等を報告した。

各評価委員から、自己点検・評価報告に対するご意見やご指導をいただいた。

#### (5) 御礼・閉会

### 3. 平成29年度自己点検・評価報告および討議・意見交換について

自己点検・評価報告書の点検・評価項目（1～9）達成状況及び取組状況について、課題及び改善策等を報告した。本校に対しての要望等を含め、点検・評価項目に関する貴重なご意見をいただいた。

#### 1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標

学外への教育理念等の公表については、HP 及びパンフレット、募集要項などへの掲載

を行なっている。

また教育計画の掲示等について、各クラス担任により年間スケジュール・検定受験予定等を教室掲示している。

## 2 教育の内容

シラバスについては新入生及び進級生のオリエンテーションで年間スケジュールや学科の学習内容の説明の中でシラバスの説明、クラスへの掲示を行なっている。今年度は事前に配布をしながら進めていく。

学生アンケート(授業アンケート)については毎年 2 回、前期と後期に継続的に実施し、上長が全員の部下対して面接を実施している。

## 3 教育の実施体制

図書について、分野間に差はあるものの、現在、スペースの兼ね合いもあり、図書室は少ないが書棚を準備し蔵書を増やしている。

## 4 教育目標の達成度と教育効果

卒業後の就職状況の把握については追跡調査を実施し、卒業後の状況も確認している。現在は、就職状況の確認のみになっているので、今後退職してしまった学生の詳細をまとめ、分析しキャリア指導などに活かせるようにする。

## 5 学生支援

「保護者の会」について、現状では組織化が難しい。各学科代表の保護者から組織化するなどの検討を継続する。

「企業の会」についてはできていないが、今年度より各市町村などの行政との連携をしたり、企業との連携を図り、実践授業などを行っている。

学校情報の企業への告知については、HP の企業向けの内容を充実させていく。

## 6 社会的活動

地域貢献・社会貢献は学校の重要な取り組みとして推進している。

## 7 管理運営

各項目とも適正に運用されている。

## 8 財務

法人としても、学校としても、いずれも適正に運用されている。

## 9 改革・改善

評価は実施・告知されているが、改善計画の策定を行い押し進める。

## 4. 校長より総括・謝礼：

時己点検・評価結果については、各学科の全職員での共有・検証を行うとともに、各学科においては自主的に改善計画を策定する等して、その改善や改革に積極的に取り組む必要がある。

以上